

AKI INOMATA

1983 年 東京都生まれ

2008 年 東京藝術大学 大学院 先端芸術表現専攻 修了
東京都在住

[個展]

2025 年 「Life at the Threshold」 Project Fulfill Art Space、台北

2023 年 「昨日の空を思い出す」 Maho Kubota Gallery、東京

「自伝的動物」大和日英基金、ロンドン

2022 年 「アペルト 16 AKI INOMATA Acting Shells」金沢 21 世紀美術館、石川、日本

2021 年 「彫刻のつくりかた」公益財団法人現代芸術振興財団、東京

「貨幣の記憶」Maho Kubota Gallery、東京

「AKI INOMATA 個展」玉川高島屋 GRAND PATIO Library & Art、東京

2020 年 「Why Not Hand Over a "Shelter" to Hermit Crabs?」西武百貨店渋谷店オルタナティブスペース、
東京2019 年 「AKI INOMATA: Significant Otherness 生きものと私が出会うとき」十和田市現代美術館、青森、日本
「guest room 004 AKI INOMATA 相似の詩学—異種協働のプロセスとゆらぎ」北九州市立美術館、福岡、
日本

2018 年 「AKI INOMATA, Why Not Hand Over "Shelter" to Hermit Crabs?」ナント美術館、ナント、フランス

2015 年 「Solaé art project vol.11」東京エレクトロン、東京

「スペクトラムファイル 07 AKI INOMATA」スパイラル、東京

「エマージェンシーズ！025 AKI INOMATA / Inter-Nature Communication」

NTT インターコミュニケーション・センター [ICC]、東京

2014 年 「Hamburger Illustrated Encyclopedia」FRISE、ハンブルク、ドイツ

「犬の毛を私がまとい、私の髪を犬がまとう」HAGISO、東京

2013 年 「WORKS 2009-2013」ONE、上海、中国

2012 年 「girl, girl, girl . . . 」西武百貨店渋谷店オルタナティブスペース、東京

「girl, girl, girl . . . 」ストライプハウスギャラリー、東京

2011 年 「Aki Inomata : Why Not Hand Over a 'Shelter' to Hermit Crabs? 」

バーモント大学フレミング美術館、バーモント、アメリカ

2008 年 「AKI INOMATA」Gallery Teo、東京

[グループ展]

- 2026 年 Sikka Art & Design Festival 2026 「不完全の礼賛」 AI Shindaghai Historical Neighborhood、ドバイ、アラブ首長国連邦
- 2025 年 「セカイノコトワリー私たちの時代の美術」 京都国立近代美術館、京都、日本
「第 15 回上海ビエンナーレ: Does the flower hear the bee?」 Power Station of Art、上海、中国
「Reweaving Nature and Technology: Perspectives from Japanese Contemporary」 Lingotto Fiere Torino、トリノ、イタリア
「居場所とわたし」 自由学園明日館、東京
「Medium of Interfluidity」 中国美術学院美術館、杭州、中国
「基隆潮藝術」 Xin'er Air-raid Shelter, 基隆
「コレクターズⅣ ートリガーと鏡」 福岡市美術館、福岡、日本
「交わる水ー雲、川、氷」 在大阪スイス領事館、大阪、日本
「Beneath the Same Sky | 同じ空の下に」 Maho Kubota Gallery、東京
「LOVE ファッションー私を着がえるとき」 東京オペラシティ アートギャラリー、東京
- 2024 年 「LOVE ファッションー私を着がえるとき」 熊本市現代美術館、熊本、日本
「Radical Textiles」 南オーストラリア州立美術館、アデレード、オーストラリア
「すべてのものとダンスを踊ってー共感のエコロジー」 金沢 21 世紀美術館、石川、日本
「Mutual Aid. Art in collaboration with nature」 カステッロ・ディ・リヴォリ現代美術館
リヴォリ、イタリア
「バンコク・アート・ビエンナーレ 2024 : Nuture Gaia」 バンコク芸術文化センター、バンコク
「空の発見」 松濤美術館、東京
「森の芸術祭 晴れの国・岡山」 奈義町現代美術館、岡山、日本
「LOVE ファッションー私を着がえるとき」 京都国立近代美術館、京都、日本
「北九州市立美術館開館 50 周年記念 大コレクション展」 北九州市立美術館、福岡、日本
「ヨーゼフ・ボイス ダイアログ展」 GYRE GALLERY、東京
「第 11 回ロッテルダム建築ビエンナーレ : Nature of Hope」 Nieuwe Instituut、ロッテルダム、オランダ
「AGSA Screen: Wavelength」 Port Pirie Regional Art Gallery、ポートピリー、オーストラリア
「Rebel Garden」 ブリュージュ美術館、ブルージュ、ベルギー
- 2023 年 「Homo migratio」 済州道立美術館、チェジュ島、韓国
「絶滅の先のハナシ」 MtK Contemporary Art、京都、日本
「崩壊記憶之宮」 台湾当代文化実験場 (C-LAB)、台北
「Entangled Intelligences: Interspecies Dialogues of Art」 Tyrell Gallery、オースティン、アメリカ
「そばにあった未来とデザイン 『わからなさの引力』」 21_21 DESIGN SIGHT ギャラリー3、東京

- 「Faint Afterglow」 Gallery Baton、ソウル
- 2022 年 「六本木クロッシング 2022 展：往来オーライ！」 森美術館、東京
- 「開通 55 周年記念 『芸術作品に見る首都高』 展」 O 美術館、東京
- 「Festival Poesía en Voz Alta 2022: En el cuerpo se hace el tiempo」 Museo Casa del Lago、メキシコシティ
- 「コレクション展Ⅱ特集 ひろがるイマジネーション」 北九州市立美術館、福岡、日本
- 「国際芸術祭 あいち 2022：STILL ALIVE」 岡家、愛知、日本
- 「Biotopia」 Le Pavilion、ナミュール、ベルギー
- 「新しいエコロジーとアート」 東京藝術大学大学美術館、東京
- 「世界の終わりと環境世界」 GYRE GALLERY、東京
- 「MEET YOUR ART FESTIVAL 2022：New Soil」 恵比寿ガーデンプレイス、東京
- 2021 年 「Sapporo Parallel Museum 2021 幕を開ける」 赤レンガテラス、北海道、日本
- 「New Elements」 国立トレチャコフ美術館、モスクワ
- 「The World Began without the Human Race and It Will End without It」 国立台湾美術館、台中
- 「Re:Home」 成安造形大学、滋賀、日本
- 「科学と芸術の丘」 戸定邸、千葉、日本
- 「So Close/So Far」 HYPC Veddel Space、ハンブルク、ドイツ
- 「Broken Landscapes: Have Our Cities Failed?」 忠泰美術館、台北
- 2020 年 「Broken Nature」 MoMA、ニューヨーク、アメリカ
- 「ELLE LOVES ART」 KASHIYAMA DAIKANYAMA、東京
- 「種子島宇宙芸術祭 2020」 広田遺跡ミュージアム、鹿児島、日本
- 「先端芸術 2020 / アペラシオン APPARATION ー先端芸術表現科 20 周年&伊藤俊治教授退任 記念展ー」 東京藝術大学大学美術館 陳列館、東京
- 「VIDEOTOPIA」 Maho Kubota Gallery 、東京
- 「Tokyo 2X2X」 Maho Kubota Gallery、東京
- 「未来の学校祭 脱皮 / Dappi ー既成概念からの脱出ー」 東京ミッドタウン、東京
- 2019 年 「Made in Tokyo: Architecture and Living 1964/2020」 ジャパンソサイエティギャラリー、ニューヨーク、アメリカ
- 「トロントビエンナーレ」 Ontario Place – Cinesphere、トロント、カナダ
- 「ALLIGA」 SFER IK、キンタナ・ロー、メキシコ
- 「Festival]interstice[14 」 Abbaye-Aux-Dames、カーン、フランス
- 「STRP Festival」 クロッヘバウ、アイントホーフェン、オランダ
- 「第 22 回ミラノ・トリエンナーレ Broken Nature: Design Takes on Human Survival」

- トリエンナーレデザイン美術館、ミラノ、イタリア
- 「Femufacture」 ジャパンファンデーションギャラリー、シドニー、オーストラリア
- 「Videoart Made in Japan」 Umakart、ブルノ、チェコ
- 2018 年 「Thailand Biennale Krabi 2018」 クラビ市内、クラビ、タイ
- 「2018 年のフランケンシュタイン-バイオアートにみる芸術と科学と社会のいま」 EYE OF GYRE、東京
- 「Asian Art Award 2018 supported by Warehouse TERRADA -ファイナリスト展」
TERRADA ART COMPLEX、東京
- 「パイロットプラント展 Anniversary」 CAS、大阪、日本
- 2017 年 「芸術作品に見る首都高展」 O 美術館、東京
- 「Coming of Age」 Sector 2337、シカゴ、アメリカ
- 「PLAY! WATER(S) ープレイ！ウォーターズ」 大垣市スイトピアセンター、岐阜、日本
- 「ヤドカリと貝殻 ー生態と芸術ー」 京都大学白浜水族館、和歌山、日本
- 「Fictitious Realities」 Bayside Arts and Cultural Centre、メルボルン、オーストラリア
- 「NARS Spring Open Studios」 NARS Foundation、ニューヨーク、アメリカ
- 「SPRING OPEN STUDIOS 2017」 The International Studio & Curatorial Program (ISCP)、
ニューヨーク、アメリカ
- 「Open Rehearsal」 Alwan for the Arts、ニューヨーク、アメリカ
- 「大いなる日常」 ボーダレス・アートミュージアム NO-MA、滋賀、日本
- 「MEDIA AMBITION TOKYO 2017」 六本木ヒルズ 森タワー52 階 東京シティビュー、東京
- 2016 年 「Moths, crabs and vibrations」 Griffin Art Space、ワルシャワ
- 「KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭」 茨城県北地域6 市町、茨城、日本
- 「Out of Hand: Materialising the Digital」 Museum of Applied Arts & Sciences、シドニー、オーストラリア
- 「TOKYO-LONDON-NEWYORK AKI INOMATA、古武家賢太郎、ブライアン・アルフレッド」
Maho Kubota Gallery、東京
- 「PERFORMATIVE PHASE」 gallery blanka、愛知、日本
- 「ECO EXPANDED CITY 2016」 WRO Art Center、ヴロツワフ、ポーランド
- 「超克する少女たち Vol.2」 CAS、大阪、日本
- 2015 年 「祥瑞図」 日本橋高島屋美術画廊 X、東京
- 「TOKYO DESIGN WEEK 2015 Super Interactive ロボットミュージアム」 明治神宮外苑絵画館前、東京
- 「超克する少女たち -Beyond Sugar and Spice-」 ギャラリーパリ、神奈川、日本
- 「Généalogie des objets 2.0」 Espace Jean Legendre、コンピエーニュ、フランス
- 「3331 Art Fair 2015-Various Collectors' Prizes-」 アーツ千代田 3331、東京
- 「第4 回 『デジタル・ショック』 -リアルファクトリ-」 アンスティチュ・フランセ東京、東京
- 「Five Sculptors」 hpgrp GALLERY TOKYO、東京

- 2014 年 「あの人の好みもの」 新宿高島屋美術画廊、東京
「YouFab Global Creative Awards 2014」 FabCafe Tokyo、東京
「ポート・ジャーニー・プロジェクト ハンブルク⇄横浜 AKI INOMATA 展『Hamburger Illustrated Encyclopedia』」 象の鼻テラス、神奈川、日本
「アルスエレクトロニカ 2014」 Akademisches Gymnasium Linz、リンツ、オーストリア
「マテリアライジング展Ⅱ 情報と物質とそのあいだ」 東京藝術大学大学美術館陳列館、東京
「『撤収！』展」 ハンマーヘッドスタジオ新・港区、横浜、日本
「3D PRINT SHOW」 Metropolitan Pavilion、ニューヨーク、アメリカ
- 2013 年 「3D PRINT SHOW」 The Business Design Centre、ロンドン/ Carrousel Du Louvre、パリ
「岐阜おおがきビエンナーレ 2013」 情報科学芸術大学院大学、岐阜、日本
- 2012 年 「イメージの新様態 no.21『Out of Place』」 GALLERY SUZUKI、Antenna Media、京都、日本
「第 15 回岡本太郎現代芸術賞展」 川崎市岡本太郎美術館、神奈川、日本
- 2011 年 「中之条ビエンナーレ 2011」 旧第三小学校、群馬、日本
「温泉郷美術祭」 旧第三小学校、群馬、日本
- 2009 年 「No Man's Land」 旧在日フランス大使館、東京
- 2008 年 「東京藝術大学先端芸術表現専攻 修了制作展」 ZAIM、神奈川、日本
- 2007 年 「取手アートプロジェクト 2007」 茨城県取手市内各所、茨城、日本
「桐生再演 13」 前原ガレージ・旧武田織物工場、群馬、日本
- 2005 年 「P&E 2005」 アートコートギャラリー、大阪、日本
- 2004 年 「小平野外フェスティバル」 小平中央公園、東京
「東京コンペ # 1」 丸の内ビルディング、東京
「日本記号学会第 24 回記号学会『モバイル・アート』展」 京都精華大学、京都、日本

[助成金]

- 2015 年 アジアン・カルチュラル・カウンシル (ACC)

[アーティスト・イン・レジデンス]

- 2024 年 デルフィナ財団、ロンドン
- 2017 年 ISCP (International Studio & Curatorial Program)、ニューヨーク、アメリカ
- 2014 年 FRISE Art Center、ハンブルク、ドイツ

[コレクション]

- ニューヨーク近代美術館 (MoMA)、ニューヨーク、アメリカ

南オーストラリア州立美術館、アデレード、オーストラリア

カステッロ・ディ・リヴォリ現代美術館、リヴォリ、イタリア

Dib Bangkok、バンコク、タイ

京都国立近代美術館、京都、日本

金沢 21 世紀美術館、石川、日本

北九州市立美術館、福岡、日本

クラブ市コレクション、クラブ、タイ

CELINE ART PROJECT Collection、ロサンゼルス、アメリカ

CELINE ART PROJECT Collection、北京

ジャン・ピゴッツィ・コレクション、ジュネーヴ、スイス

Akeroyd Collection、香港

UESHIMA MUSEUM、東京

ONE DOJIMA PROJECT、大阪、日本

スマイルズコレクション、東京

佐々真コレクション、東京